

# 宮沢地区公民館だより



令和5年7月15日  
発行：宮沢地区公民館  
電話・FAX22-0433

## 8.6 宮沢の歴史めぐり!!

## 参加者募集

### 【宮沢の由来】

明治22年(1889年)正厳・丹生・押切・中島・行沢(なめざわ)・高橋・富山・市野々(いちのの)・岩谷沢の9か村が合併して「宮澤村」は誕生した。村の名称は地元任せになったが当村では有力者が、順徳上皇潜行伝説から御所宮の「宮」と、古文書に出てくる当地東部の地名「出羽ノ国小田島ノ庄横澤郷」から「澤」と採り、合わせて「宮澤村」と名付けたと言う。小田島ノ庄とは現在の北村山に当たる広範囲の地名だった。そして「宮」は現在でも正厳の字名に「宮原」がある。「横澤」も東照寺山号に「横澤山」として残っている。「澤」の呼び名は沢を流れる清流をイメージし「さわ」で「ざわ」と濁らない。(玉野村史)

宮沢地区歴史保存会のそれぞれの担当者が、宮沢の風土と先人が歩んできたことや旧蹟をご案内して解説します。普段なかなか聞けない先人が築いた歴史を聞いて、めぐってみませんか。



- とき 8月6日(日) マイクロバスで移動
- 集合場所 宮沢地区公民館 駐車場：向かいのJA倉庫駐車場
- 時間 8時50分受付 ~ 12時30分終了(昼食なし)
- 持物など 軽装、飲み物、帽子、タオル、
- コース
  1. 山刀伐峠の頂上、奥の細道顕彰碑・子持ち杉・子宝地藏
  2. 山刀伐峠のハス(管理：翁塾) 約8種類
  3. 天子塚(伝説 順徳上皇陵)
  4. 山刀伐名物 川魚
- 申込先 8月1日(火)まで、宮沢地区公民館 Tel22-0433  
参加費は無料 先着20名
- 主催 宮沢地区歴史保存会 共催：宮沢地区公民館

# 令和5年度 “明るいやまがた” 夏の安全県民運動

## 目的

夏は長期休暇や暑さによる気のゆるみや疲労が出やすくなること、海や川でのレジャーの機会が増えることなどから交通事故や水の事故等が多くなります。

これからの事故等を防止するとともに、青少年の健全な育成を図るため、県民総ぐるみの運動を推進します。

## 実施期間

7月21日（金）～8月20日（日）・・・1か月間

## 運動の重点

- ◎青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止
- ◎海・山・川での事故防止
- ◎子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅
- ◎身近な犯罪等の防止

## 夏季休業

- ・宮沢小学校 7月27日（木）～8月22日（火）
- ・尾花沢中学校 7月28日（金）～8月21日（月）



## 夏休み子ども体験教室

（主催：宮沢地区子供会）

1. とき 8月8日（火）9時、宮沢地区公民館集合 15時解散 参加費 300円
2. 内容 カレー作り、消防署と警察署を見学、防犯看板の作成、すいか割り

※ 参加申込書は、宮沢小学校・安久戸子供会を通じて配布します。



## 宮沢地区の農業委員の紹介

（任期：令和5年7月20日～3年間）

星川敬夫<sup>よしお</sup>さん5期（押切） 後藤一彦さん5期（正殿） 本間俊悦さん4期（丹生）

（活動内容）農業委員は、農地法に基づき毎月25日頃の総会で、農地の賃貸、売買、農地転用等について、審議、判断を行うのが主な役割になっています。重点として、農地等の利用の最適化の推進とされ、①担い手への農地の利用集積、集約化の推進

②遊休農地の発生防止・解消

③新たに農業経営を営もうとする者の参入促進となっています。

これらのご相談は、農業委員会事務局又は、農業委員までお願いします。

